

管理人業務 仕様書

1. 業務の目的

環境調査研修所における宿泊棟等の運営管理、研修生等の入所、退所に係る事務及び研修期間中の研修生等の施設利用に関わる庁舎等の管理業務について、必要な業務（以下「管理人業務」という。）を行うことを目的とする。

2. 業務の実施日時

研修の日程がある場合は、研修開始日の前日午後3時30分から研修最終日の翌日午後3時まで（宿直時間：24時メド～6時30分を含む）とおして管理人業務を実施する。それに加え、金曜日が研修最終日とならない研修日程の場合は、その週土曜日の午前8時から研修受入準備清掃業務終了までの間、管理人業務を実施する。

また、研修の日程がない場合は、月曜日から金曜日（祝日等の閉庁日を除く以下「平日」という。）の午前8時から午後5時までの実施とする。（研修日程表参照）

3. 実施体制

研修の日程がある期間中（前日を含む）の夜間（午後3時30分から翌日の午前8時まで）は、通常日中に勤務する管理人（以下「主任管理人」という。）の他に管理人業務を交代することを前提として以下の4. a. ((3)を除く)の業務の実施体制を整えることとし、交代時には必ずその都度、必要な事項の引継ぎに注意を払うこと。

なお、主任管理人は、年間を通し専従とすること。

また、主任管理人は、前月の20日までに、翌月の実施体制を環境調査研修所（以下「研修所」という。）担当官に報告すること。

3. 業務実施場所

宿泊棟、厚生棟及び実習棟1階機械室、本館

4. 業務内容の詳細

a. 研修期間中の業務

(1) 宿泊棟、厚生棟の運営管理

ア. 宿泊棟、厚生棟の施錠管理

イ. 宿泊棟、厚生棟の照明オン・オフ

ウ. 宿泊棟内（廊下、窓、ドア、蛇口、シャワー、ガス等巡回見回り／1日に4～5回、雨天時の天井や壁面の雨漏り状況点検を含む）

エ. 清掃員スタッフにその日（宿泊棟、厚生棟）の重点箇所を連絡

- オ. 施錠後における、宿泊棟1階（フローア、各室）見回り
- カ. 宿泊棟、厚生棟の照明球点検及び球切れ交換
- キ. 各宿泊室内点検（鍵、時計、机、ロッカー等破損の有無）及び研修所担当官に連絡
- ク. 駐車スペース（自転車含む）見回り点検及び研修所担当官に連絡

（2）ボイラー等運転の管理

- ア. 冷暖房（本館、宿泊棟、厚生棟、本館）操作
- イ. 冷暖房ガスメーター、冷暖房用ポンプ類の点検（実習棟）
- ウ. 風呂ボイラー及び換気扇オン・オフ（火元確認含む）
- エ. ボイラー排ガスばいじん濃度検査時の立会（手動操作）

（3）研修生（講師を含む）受入準備に係る事務

- ア. 研修生が使用する宿泊部屋、教室等について研修コース毎に案内を作成
- イ. 研修生の名札を作成、宿泊室入り口に掲示
- ウ. 研修生等の変更事項を研修受入準備清掃の関係者に連絡及び研修受入準備清掃の実施状況（終了）確認

（4）研修生（講師を含む）入所、退所に係る案内

- ア. 入所時に、研修生用案内を配布し留意事項を説明
- イ. 講師を宿泊室に案内、室内設備利用について説明
- ウ. 退所の際の研修生等からの鍵の返却状況の確認

（5）研修生（入退所時以外の）への対応事項

- ア. 電話等による連絡事項の取り次ぎ
- イ. 病人等が発生した場合の薬の提供等
- ウ. 最寄のコンビニ、銀行、商店等の照会事項に回答
- エ. 長期滞在研修生（2週間以上）の外泊（届）状況の把握
- オ. 宅配便等で送られてくる研修生等の荷物の接受、研修生への引き渡し
- カ. 宅配便による研修生等の発送荷物の業者への引き渡し
- キ. 新聞、雑誌等を閲覧室に配備

（6）その他の対応事項

- ア. 機械警備の元電源オン・オフ
- イ. 正門ゲート開閉
- ウ. 事故等の連絡対応（事故等緊急に対応を要する場合における警察署、消防署及び庶務課への連絡）

- b. 研修日程がない期間中の業務
主に、a. (1) (3) 及び (6)

4. 留意事項

請負者は、事前に研修所担当官からの研修日程等変更の指示があった場合には、変更後の研修日程に合わせて夜間の管理業務が必要となる場合があり得ることに注意すること。

5. 業務完了報告

請負者は、各月ごとの業務実施状況について、毎月末までに担当官に報告する。

6. その他

請負者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難い事由が生じたとき及び本仕様書に記載のない細部事項について必要と認めたときは、担当官と速やかに協議し、その指示に従うものとする。

平成19年度研修日程表

4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月					
	実務研修開講式 (人事院合同初任者研修)															課題分析Ⅲ(底生動物)15人(5日)										環境研修所長(3日)									
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				
	機器分析45人(12日)															底生動物60人(5日)										廃り基盤									
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
	海外研修生指導者30人(5日)															定機研修(3日)										VOCs分析12人(8日)									
																ダイオキシン(基礎)①12人(15日)										課題分析Ⅰ(アオコ)15人(5日)									
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火				
	VOCs分析12人(8日)															廃り基盤(4日)										国際環境協力上級10人(10日)									
	ダイオキシン類環境モニタリング(基礎)①12人(15日)																																		
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
	国際上級10人(10日)															環境汚染有機化学物質 ダイオキシン(基礎)②																			
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
	(POPs等)分析24人(10日)															ダイオキシン類環境モニタリング(基礎)②12人(15日)										特定機器分析Ⅰ(ICP/MS)②10人(5日)									
																JICA水環境モニタリング																			
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火				
	実務研修中 60人(2日)															課題分析Ⅱ(プランクトン)15人(5日)										廃棄物分析15人(10日)									
																特定機器分析Ⅱ(LC/MS)15人(10日)																			
																JICA水環境モニタリング																			
11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
	JICA水環境モニタリング															廃り専攻別60人(7日)於:北九州市																			
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
	水質分析45人(12日)															石綿マニュアル法①8人(2日)																			
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				
	石綿マニュアル法②8人(2日)															アスベスト分析①10人(5日)										臭気分析20人(5日)									
																大気分析30人(10日)										ダイオキシン類環境モニタリング(専門)8人(15日)									
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
	大気分析30人(10日)															石綿マニュアル法③8人(2日)										アスベスト分析②10人(5日)									
	ダイオキシン(専門)8人(15日)															最新分析技術30人(3日)										地球温暖化対策(特設)30人(5日)									
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
	実務研修開講式(本番)																																		

注: 1. 〇は、閉庁日である(休日及び祝日)。 2. 特別分析研修は別に定める期間に実施する。(若干名)
3. 日中韓三カ国合同環境研修の日程は暫定的である。